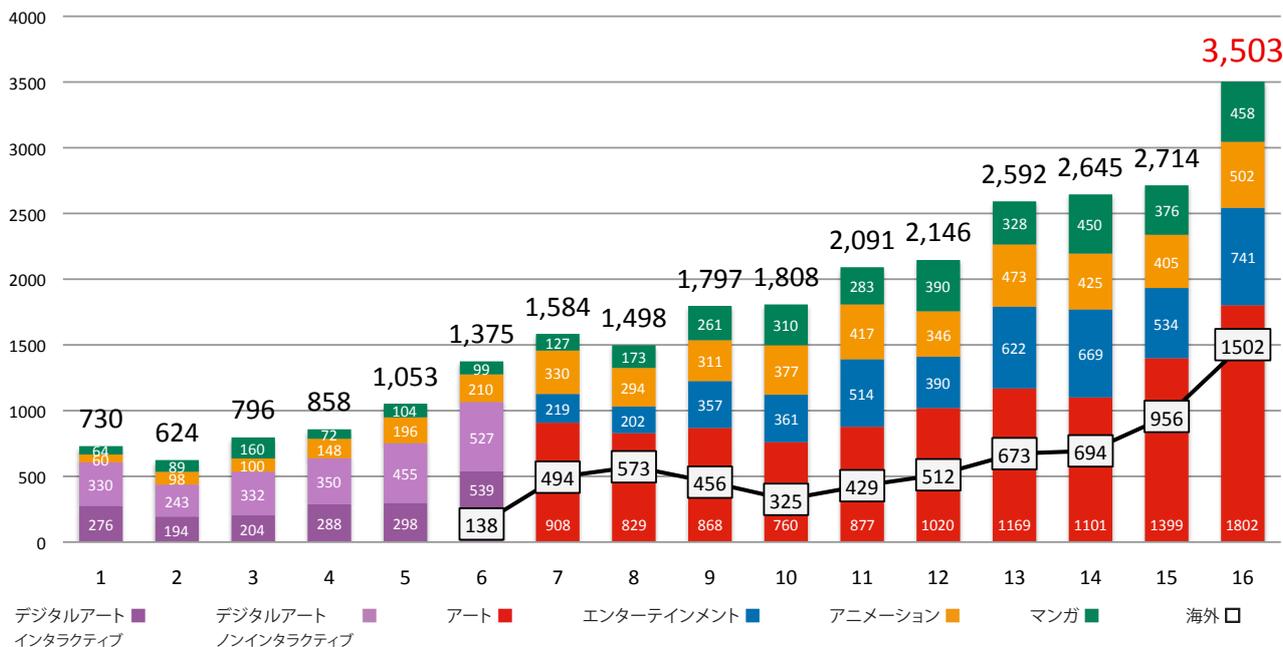




平成24年度[第16回] 文化庁メディア芸術祭 過去最多 応募総数3,503作品!



応募作品数推移 (第1回～第16回)

平成24年度[第16回]文化庁メディア芸術祭では、9月20日をもって作品の募集期間を終了し、1997年の開催以来、過去最多となる3,503作品の応募を受付けました。昨年度の約1.3倍となる総数のうち、特に海外からの応募が飛躍的に増え、世界71の国と地域から1,502点の作品が集まりました。また、今年度新たに設けたアート部門のメディアパフォーマンスやエンターテインメント部門のガジェットの作品カテゴリーにも多くの作品が寄せられ、本フェスティバルへの国際的な関心の高さと、新しいジャンルへの注目度が反映される結果となりました。

今後は、各部門5名の審査委員による審査を実施し、高い芸術性と創造性を基準として、部門ごとに大賞1作品、優秀賞4作品、新人賞3作品を選定します。受賞作品は、功労賞と審査委員会推薦作品とともに12月中旬に発表予定です。

また、応募期間の終了に伴い、文化庁メディア芸術祭の公式ウェブサイトを大幅にリニューアルしました。受賞作品の発表や国立新美術館(東京・六本木)にて開催予定の受賞作品展の情報等を随時発信します。

受賞作品の詳細や受賞作品展の開催情報を発信します。

文化庁メディア芸術祭公式ウェブサイト <http://j-mediaarts.jp>

※公式ウェブサイトのプレスページでは、リリースの閲覧、取材や広報用素材の申請ができます。

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤

Email : jmaf16-pr@hilopress.net Tel : 03-5682-3072 Fax : 03-6369-3596 (受付時間:平日10時～18時)

〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-5-5F



平成24年度[第16回]文化庁メディア芸術祭 応募概況

募集部門:4部門(アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガ)

募集期間:7月12日(木)~9月20日(木) 71日間

■ 応募作品数

インタラクティブアート	232
メディアインスタレーション	288
映像作品	537
デジタルフォト	220
グラフィックアート	189
ウェブ	61
メディアパフォーマンス	98
その他	177
アート部門	計 1,802

ゲーム	108
映像作品	297
ガジェット	48
ウェブ	124
アプリ	95
その他	69
エンターテインメント部門	計 741

劇場アニメーション	23
短編アニメーション	370
テレビアニメーション	61
オリジナルビデオアニメーション	14
その他	34
アニメーション部門	計 502

単行本で発行されたマンガ	223
雑誌等に掲載されたマンガ	97
ウェブで公開されたコンピュータや 携帯情報端末等で閲覧可能なマンガ	67
同人誌等を含む自主制作のマンガ	57
その他	14
マンガ部門	計 458

応募作品総数	3,503
---------------	--------------

■ 海外からの応募

1,502作品/71ヶ国・地域

アイスランド、アイルランド、アルゼンチン、アルバニア、アルメニア、イスラエル、イタリア、イラン、インド、インドネシア、ウクライナ、ウルグアイ、英国、エクアドル、エジプト、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、韓国、ギリシャ、クロアチア、コスタリカ、コロンビア、シリア、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、セルビア、タイ、台湾、チェコ、中国、チリ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、ネパール、ノルウェー、パキスタン、ハンガリー、バングラディシュ、フィリピン、フィンランド、プエルトリコ、ブラジル、フランス、ブルガリア、米国、ベトナム、ベネズエラ、ペルー、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、香港、マレーシア、南アフリカ、メキシコ、ヨルダン、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク、レバノン、ロシア (五十音順)



文化庁メディア芸術祭は、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバルです。

■ 今後のスケジュール 受賞作品は12月中旬に発表

審査期間	2012年10月～11月
受賞発表	2012年12月中旬
贈呈式	2013年2月12日(火)
受賞作品展	2013年2月13日(水)～2月24日(日) ※2/19(火)休館 会場:国立新美術館(東京・六本木) 他

■ 審査委員 各部門5名の構成で総勢20名

アート部門

岡部 あおみ(美術評論家)
神谷 幸江(チーフキュレーター/広島市現代美術館)
高谷 史郎(アーティスト)
原 研哉(グラフィックデザイナー)
三輪 眞弘(作曲家/情報科学芸術大学院大学(IAMAS)教授)

エンターテインメント部門

伊藤 ガビン(編集者、クリエイティブディレクター)
岩谷 徹(ゲームクリエイター/東京工芸大学教授)
久保田 晃弘(アーティスト/多摩美術大学教授)
寺井 弘典(クリエイティブディレクター)
中村 勇吾(インターフェースデザイナー/tha ltd.)

アニメーション部門

押井 守(映画監督)
杉井 ギサブロー(アニメーション映画監督)
氷川 竜介(アニメ評論家)
古川 タク(アニメーション作家)
和田 敏克(アニメーション作家/東京造形大学特任教授)

マンガ部門

伊藤 剛(マンガ評論家/東京工芸大学准教授)
斎藤 宣彦(編集者、マンガ研究者)
竹宮 恵子(マンガ家/京都精華大学教授)
みなもと 太郎(漫画家、マンガ研究者)
ヤマダ トモコ(マンガ研究者)

■ 各賞 受賞者には、メディア芸術祭賞(文部科学大臣賞)を贈呈

高い芸術性と創造性を基準として、部門ごとに大賞1作品、優秀賞4作品、新人賞3作品を選定します。
また、審査委員会の推薦により、メディア芸術の分野において貢献のあった方に対して、功労賞を贈呈します。

メディア芸術祭賞(文部科学大臣賞)

大賞: 賞状、トロフィー、副賞60万円
優秀賞: 賞状、トロフィー、副賞30万円
新人賞: 賞状、トロフィー、副賞20万円
功労賞: 賞状、トロフィー

※ このほか、優れた作品に対して審査委員会推薦作品を選定します。

主催	文化庁メディア芸術祭実行委員会
問合せ先	文化庁メディア芸術祭事務局 [CG-ARTS 協会内] Email : jmaf@cgarts.or.jp Tel : 03-3535-3501 (受付時間: 平日 10時～18時)